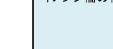
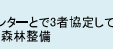
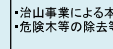
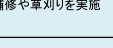
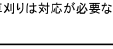
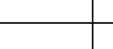
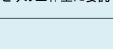
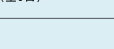


海上の森保全活用計画2025の進捗管理について

資料5

事業展開項目		内容（全体計画）	R6 計画 Plan	R6 取組実績 Do	評価 Check	改善 Action	R7 計画 Plan
愛知万博記念の森としての保全	地域区分別整備	①施設ゾーン 景観の保全整備のための立木伐採等 	・企業や関係団体等との協働、連携による活動 ・アズマヤプロジェクトによる東屋設置 ・新規の遊歩道整備を実施	・むささびつ子による整備活動 ・GKDによる森林整備・遊歩施設整備 ・アズマヤプロジェクトによる東屋建設中 ・新規の遊歩道整備工事実施	・むささびつ子の活動やアズマヤプロジェクトについては、センター職員が積極的に支援	-	・企業や関係団体等との協働、連携による活動 ・アズマヤプロジェクトによる東屋設置
		②ふれあいの里 作業体験農地の耕地管理（毎年0.3～0.5ha） 	・耕地管理をNPO法人海上の森の会に委託	・耕地管理をNPO法人海上の森の会に委託	・計画通り実施	-	・耕地管理をNPO法人海上の森の会に委託
		③ふれあいの里 里山環境として保全する農地 	・農地保全をNPO法人海上の森の会及び業者に委託 ・イノシシ柵の補強・補修を随時実施	・農地保全をNPO法人海上の森の会に委託（作業体験農地を含む） ・農地及び農地周辺の草刈りを業者に委託（品野台造園） ・イノシシ柵の補強・補修 ・企業連携として農地貸与を継続（3件） マリアムキッチン0.01ha、カルビー0.01ha、よりあい工房ばんどり0.01ha	・予算の範囲内で必要な箇所の委託を実施 ・企業等連携はこれまでどおり実施	・休耕田の維持管理が課題 ・休耕田の草刈り労力をどうするか ・イノシシ柵の継続的な補強・補修	・農地保全をNPO法人海上の森の会及び業者に委託 ・イノシシ柵の補強・補修を随時実施
		農地等周辺の間伐等（区域面積5.66ha） 	・海上の森の会（森づくりグループ）による森林整備	・海上の森の会（森づくりグループ）による森林整備（除伐） ・豊田自動織機による森林整備（除伐）	・海上の森の会による森林整備にかかる講習会を実施	・海上の森の会（森づくりグループ）内での間伐計画に係る意識の共有	・海上の森の会（森づくりグループ）による森林整備 ・企業連携による森林整備
		④生態系保護区域 湿地周辺の立木伐採等 	・継続して環境局・企業・センターとで3者協定している企業による湿地周辺の森林整備	・大和リース・環境局による森林整備の実施（5/29）	・計画通り実施	-	・継続して環境局・企業・センターとで3者協定している企業による湿地周辺の森林整備
		④恵みの森 人工林の整備（間伐対象林約30ha） 期間中に15ha間伐 	・治山事業による本数調整伐 ・危険木等の除去等必要な対応を随時実施	・治山事業による本数調整伐を実施 2.18ha ・危険木等の除去等必要な対応を実施	・必要となる対応を随機に実施 ・R6度末で計15.05ha実施済 目標達成	・巡視等により枯損木や危険木の発見に努める	・危険木等の除去等必要な対応を随時実施
		⑤循環の森 複層林・針広混交林等への誘導（小面積皆伐等） 湿地周辺の立木伐採 	・林道、散策道の補修や草刈りの実施 ・小面積皆伐の検討を継続	・林道、散策道の補修や草刈りを実施	・対応が必要な箇所について実施	・森林を全体計画の内容に導くべくモデル地区の検討が必要	・林道、散策道の補修や草刈りの実施 ・小面積皆伐の検討を継続
		⑤循環の森 人工林の整備（間伐対象林約50ha） 期間中に25ha実施 	・治山事業による本数調整伐 ・尾張農林水産事務所による治山事業 ・森女養成講座の修了生による森林整備	・治山事業による本数調整伐を実施 3.84ha（14.19m3搬出） ・尾張農林水産事務所による治山事業 ・森女養成講座の修了生による森林整備 ・ワタミ・SEFによる森林整備（9m3搬出見込み）	・計画通り実施 ・R6度末で計29.47ha実施済 目標達成	・企業等連携による森林整備は、企業等側の希望も聞きつつ、安全第一な内容を検討する	・治山事業による本数調整伐 ・森女養成講座の修了生や企業連携による森林整備
		⑥野鳥・古廬の森 複層林・針広混交林等への誘導（小面積皆伐等） 	・林道、散策道の補修や草刈りの実施 ・小面積皆伐の検討を継続	・林道、散策道の補修や草刈りを実施	・補修や草刈りには対応が必要な箇所について実施	・森林を全体計画の内容に導くべくモデル地区の検討が必要	・林道、散策道の補修や草刈りの実施 ・小面積皆伐の検討を継続
		⑥野鳥・古廬の森 大木の生育環境保全・生育不良木等の伐採 	・危険木等、必要な伐採等の実施	・危険木等、必要な伐採等の実施	・対応が必要な箇所について実施	-	・危険木等、必要な伐採等の実施
森林や里山の学習と交流の拠点づくり	自然環境の保全	県委託調査（ローテーションで実施） 	・猛禽類調査委託 ・予算額は要求どおりで、前回と同規模	・猛禽類調査を地域環境計画に委託	・保全活用計画に定めた調査を計画通り実施	-	・希少動物調査（ホトケドジョウ） ・外来生物生息状況調査
		他調査（生物季節調査、モニタリングサイト1000等）との連携、専門家意見聴取・情報の収集・発信 	・自主調査（ムササビ、猛禽類）、他調査（生物季節調査、モニタリングサイト1000）との連携、調査報告書の発行	・自主調査（ムササビ、猛禽類）、他調査（生物季節調査、モニタリングサイト1000）との連携	・計画通り実施 ・調査報告書は次年度に発行する	-	・自主調査（ムササビ、猛禽類）、他調査（生物季節調査、モニタリングサイト1000）との連携、R6年の調査報告書の発行
		⑦体験学習の実施 里と森の教室 毎年10回程度 調査学習会 毎年3回程度（R3以降休止） 森のがっこう、ようちえん 年2回程度 グリーンウッドワークプログラム 年10回程度 	・海上の森の会に委託（5月～12月）全15日	・海上の森の会に委託（5月～12月）全15日	・計画通りに実施	-	・海上の森の会に委託（5月～12月）全15日
		⑦体験学習の実施 森のがっこう、ようちえん 年2回程度 グリーンウッドワークプログラム 年10回程度 	・よりあい工房ばんどりに委託 森のがっこう、森のようちえんを開催	・よりあい工房ばんどりに委託 12/1開催（森のがっこう24人、森のようちえん34人）	・計画通りに実施	-	・よりあい工房ばんどりに委託 森のがっこう、森のようちえんを開催
	人材の育成	⑧人材の育成 あいち海上の森大学（万博余剰金活用・H28終了） 	・みどりの工作室に委託（全10日）	・みどりの工作室に委託（全10日） 参加者74名	・計画通りに実施	-	・みどりの工作室に委託（全5日）
	体験学習の実施	⑧体験学習の実施 県民参加による森林環境教育プログラム 	・継続して海上の森アカデミー修了生等との協働等による森林環境教育プログラムの開発・実施 ・多様な団体との協働による環境教育プログラムの実施	・海上の森の会によるイベント（自然ウォッチング、こども講座「森であそぼ！」）を実施 ・NPOチームばんどりによる環境教育プログラムの実施（むささびつ子の森くらぶ・たんけん隊・開拓団）	・計画通りに実施	・海上の森アカデミー修了者等の活動団体への支援	・継続して海上の森アカデミー修了生等との協働等による森林環境教育プログラムの開発・実施 ・多様な団体との協働による環境教育プログラムの実施